

第 119 回 電気用品調査委員会
2024 年 2 月 27 日
資料No.10

2024 年 2 月 27 日

電気用品調査委員会 電波雑音部会
活動状況報告

電波雑音部会長 山下洋治

○ 第 58 回 電波雑音部会（解釈別表第十見直しWG3 第 3 回会議報告）

議事概要

① 別表第十二への一本化

これまで WG1、WG2 で別表第十の内容を修正して、別表第十の体系を継承する審議を進めてきたが、全ての電気用品を包括する WG3 で別表第十の見直し審議を完了出来るため、性能規定化の作業で謳われている別表第十二への一本化の方針に則り、他の別表と同様の形とすることを確認した。

② 技術的課題の検討

- 複合機能を有する機器についての取扱い
- 電磁誘導加熱機能を用いる調理機器に適用する規格
- 電源線の他にアース線を持つ製品に、J55014-1 を適用して妨害波電力測定を実施する際のアース接続の取扱い

③ 「雑音の強さに関する解釈別表第十二の技術基準の適用の考え方」のメンテナンス

別表第十二基準で参照できる「電気用品名と解釈別表第十二の電気安全に関する基準との対応表」に該当する、「雑音の強さに関する解釈別表第十二の技術基準の適用の考え方」を現時点での最新規格にアップデートするメンテナンスを行うため、各工業会で担当する用品に適用される規格の見直し作業を依頼した（3 か月を目途とする）。

④ スケジュール

以下の日程での完了を目指して審議を進める。

2024 年 2 月 「雑音の強さに関する解釈別表第十二の技術基準の適用の考え方」の
アップデート作業依頼

2024 年 4 月～9 月 WG3 での審議、最終案作成

2024 年 10 月 電波雑音部会での審議完了

2024 年 11 月 電気用品調査委員会へ上程

以上